



令和2年6月22日(月)

学校だより 第24号

高槻だより



高槻小学校学校教育目標
「心豊かで 自ら学ぶ たくましい 子どもの育成」

目指す子どもの姿

た かい ころざしをもち か しこく
つ よく き よらかな 子ども



高槻っ子の4つの実践 … あいさつ・がんばり・おもいやり・いのち



今後の感染予防につきましても、お願いいたします！！

さあ、また、気持ちを新たに！みんな一緒に！



「一斉登校が始まりました。北九州市内でも、たくさん子ども達が、分散登校をしたり、休校をしたりしていました。高槻っ子も実感していると思いますが、本校は、授業時間を減らしていましたが、毎日、登校し、毎日、友達と会うことはできました。しかし、今まで当たり前のことで、何も感じていなかったことかもしれません…。毎日…の生活が、ここにあるのですね。高槻っ子は、このことに喜びを感じてほしいですし、したくてもそれができなかった多くの子ども達の心を理解してほしいです。感染した方々もいます。その方々の心に寄り添う優しさを言動に表してほしいです。高槻っ子全員にこのような気持ちをもってほしいです！！」

という話を19日(金)の下校前に、全校放送で伝えました。これまでも、そして、これからも、子ども達には、何度も何度も機会をとらえて話をしていきます。しっかりと心に届くように…。

学校では、今後、コロナに関してのいじめや差別だけではなく、私たちの身の回りにある差別やいじめについて考える学習をしていきます。その時に、子ども達には、正しいことを知り、正しいと言える力を培いたいと考えます。そして、みんなと一緒に、様々な困難を乗り越えていきたい…と、強く願っています。

【算数科の授業…4年生の学習意欲も素晴らしい！&学級づくり！】

＜学級目標＞

今日は、4年生の算数科学習の場面からお伝えします。子ども達は、生き生きと学習に取り組んでいます。発表をしたり、ノートを書いたり…。しかし、これまでとは、違う学習の雰囲気です。グループで頭を寄せて、意見を交わしたり、友達の説明をもとにボードにまとめたり…。これまでは、よく見かけた風景ですが、まだ、感染予防に留意(マスクを着用する、大きな声はださない等)しなければならない段階です。それでも、うなずいたり、意見交換したり…しっかり取り組んでいます。この日は、筆算の練習をしているところでした。先生と子ども達のやり取りには、学級のカラー(雰囲気)を感じることができます。子ども達の「分かりたい」という気持ちを刺激する声かけをし、意欲喚起をし、学習に主体的に取り組ませる…。「もう1問、練習したい！」という子ども達の声が、まさに、それを物語っています。



本校の先生方は、子ども達との距離感を大切に、つながりをもとにした学級経営をしています。学習についても、お子様に「何でも先生に聞いてごらん。」という声かけをしてください。 ＜一人一人の目標＞

今年度は、まだ、1度も学習参観を行っていません。実施時は、教室環境も含め、学級のカラーを感じてください。



【校長室より…ご理解ください！！学習を進める上で、自主的な取組を進めます。】

昨年度も何度かお願いをしましたが、今年度、ようやく、改めてお願いをいたします。それは、宿題や授業で行ったプリント等の丸付けや書き直しについてです。2年生以上の子ども達には、自分たちで丸付けをし、書き直しをする習慣を定着させるようにしていきます。もちろん、理解するための個別の支援は行いますし、先生も内容の確認はします。今年度のように学習時間も短縮される緊急な状況でもありますので、先生方の丸付けの時間を、子ども達との『考えるための時間』にあてたいのです。どうぞ、ご理解ください。